

商 学 部 長 殿
商学研究科委員長殿

学籍番号 _____

商学部 第 _____ 学年 _____ 組 (氏名) _____

連絡先: _____

商学研究科 修・博 第 _____ 学年 (氏名) _____

単位認定希望年度： _____ 年度 単位認定希望学年： _____ 年次		(学部のみ)この単位認定に伴う第4学年への進級を <input type="checkbox"/> 希望します。 <input type="checkbox"/> 希望しません。	
科目名 (原語) ※留学先で単位取得した科目名を記入 ※英語以外の場合、英訳も併記 例：Consumer Behaviour	科目名 ※単位を振替える本塾設置の科目名を記入 例：マイクロ・マーケティング各論 (消費者行動論)	① 講義内容 (概略) ② 授業方法 (講義・演習・実習等) ③ 講義時間数 (_____ 分 × _____ 回 = 合計 _____ 分) または ECTS 数 ※資料の参照箇所に蛍光ペン等でマークしてください。 ④ 資料番号	申請分野 例：04-03-03
		(欄が足りない場合は裏面へ)	

以上計 _____ 単位の申請を認める。 _____ 年 _____ 月 _____ 日

_____ 印
(学習指導担当者名)

- 注意：1. 科目認定は30単位(大学院生は10単位)を超えない範囲で、留学開始年度か終了年度の単位として認定します。
 2. 認定される単位数は本塾の時間数/単位数が目安です。留学先で単位を取得した科目が講義科目の場合、約1350分/2単位、2700分/4単位が認定単位の基準になります(※それぞれ、半期で2単位、通年で4単位を与えられる科目の場合に限ります。外国語科目など通年で2単位を与えられる科目に振替える場合は、2700分/2単位が基準となります)。ECTS (European Credit Transfer System) が導入されている大学で取得した単位は、1ECTS=3分の2単位(例：6ECTS=4単位 ※ただし、4ECTSの場合は2単位)を基準に単位認定の申請を行うことも可能です。
 3. 必要な添付資料については、別紙「単位認定申請時に必要となる資料についての注意事項」を確認してください。

(裏面)

科目名 (原語) ※留学先で単位取得した科目名を記入 ※英語以外の場合、英訳も併記 例: Consumer Behaviour	科目名 ※単位を振替える本塾設置の科目名を記入 例: ミクロ・マーケティング各論 (消費者行動論)	① 講義内容 (概略) ② 授業方法 (講義・演習・実習等) ③ 講義時間数 (___分 × ___回 = 合計 ___分) または ECTS 数 ※資料の参照箇所 ^④ に蛍光ペン等でマークしてください。 ④ 資料番号	申請単位	申請分野 例: 04-03-03